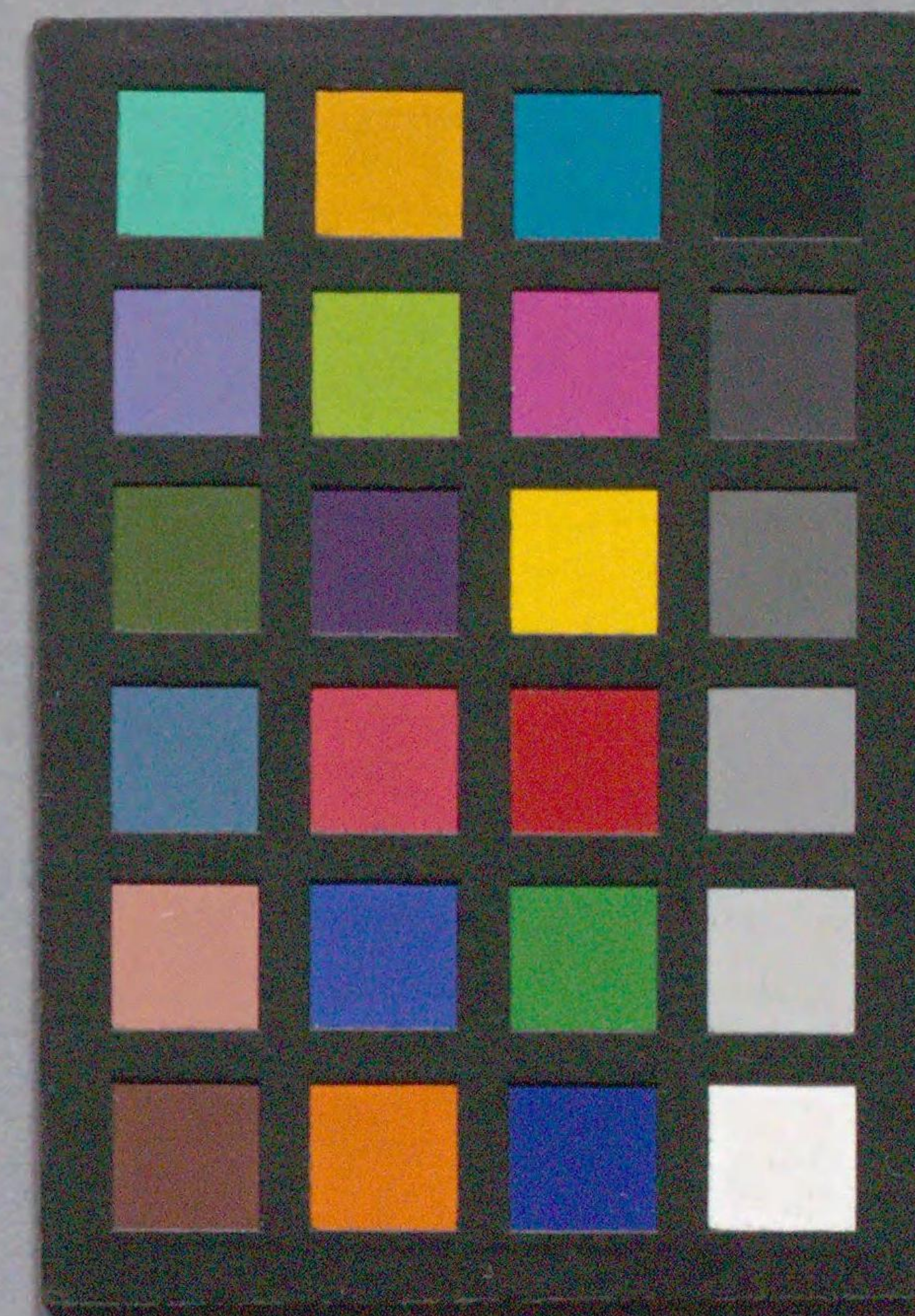
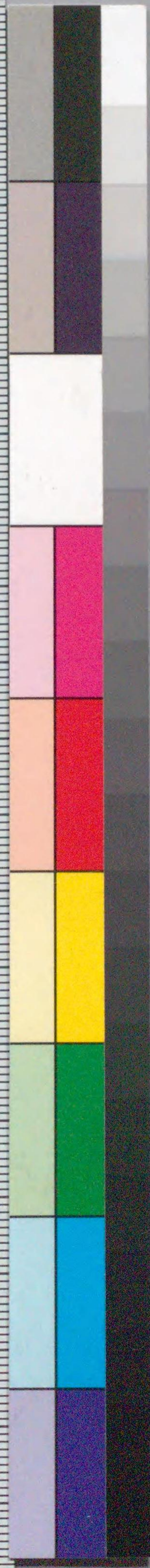




息子
妙藥
万金談

全

207
66



国立国会図書館 万金談 : 2巻 207-66

ガラス使用

自子
如案

万金谈

孫三作
孫三作

全三冊

207
66

天明元



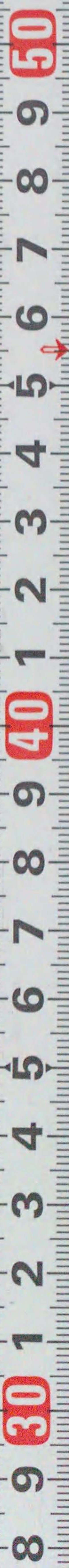


長壽之藥
 大極上殿之親粒
 正直之正宗の切先之やうり粉
 古法眼毒後縁壽詩の眉毛
 古法にの三味綿の掉梳屑
 大極上朝鮮人參の灰 息さかて
 正義之と、漢の毒世の子 五子うらなせ
 井戸茶又のろろ 油ホカ
 後後十二代の金の獅子の目玉
 四角紅條がまき
 ちんちん
 一と二と 丹
 魯國の生薬打

長壽之藥
 正直之正宗の切先之やうり粉
 古法眼毒後縁壽詩の眉毛
 古法にの三味綿の掉梳屑
 大極上朝鮮人參の灰 息さかて
 正義之と、漢の毒世の子 五子うらなせ
 井戸茶又のろろ 油ホカ
 後後十二代の金の獅子の目玉
 四角紅條がまき
 ちんちん
 一と二と 丹
 魯國の生薬打











せんえん
 まあびと
 ああけりえん
 くれで
 けりあ
 せん
 せん

せんえん
 まあびと
 ああけりえん
 くれで
 けりあ
 せん

せんえん
 まあびと
 ああけりえん
 くれで
 けりあ
 せん



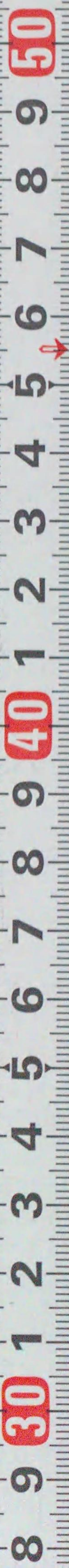
せんえん
 まあびと
 ああけりえん
 くれで
 けりあ
 せん

北尾政演重







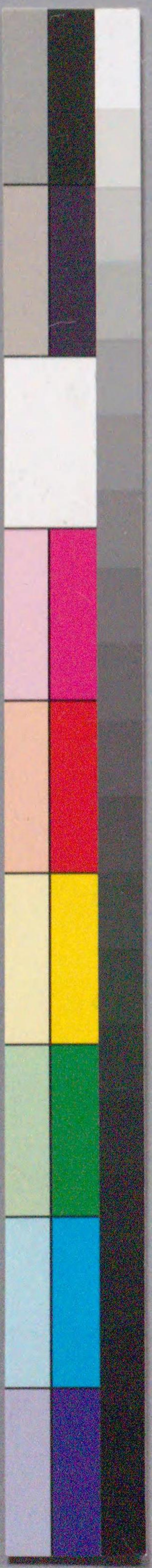


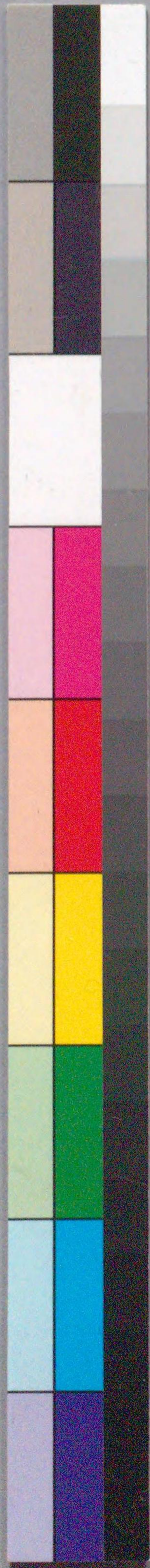
207
66



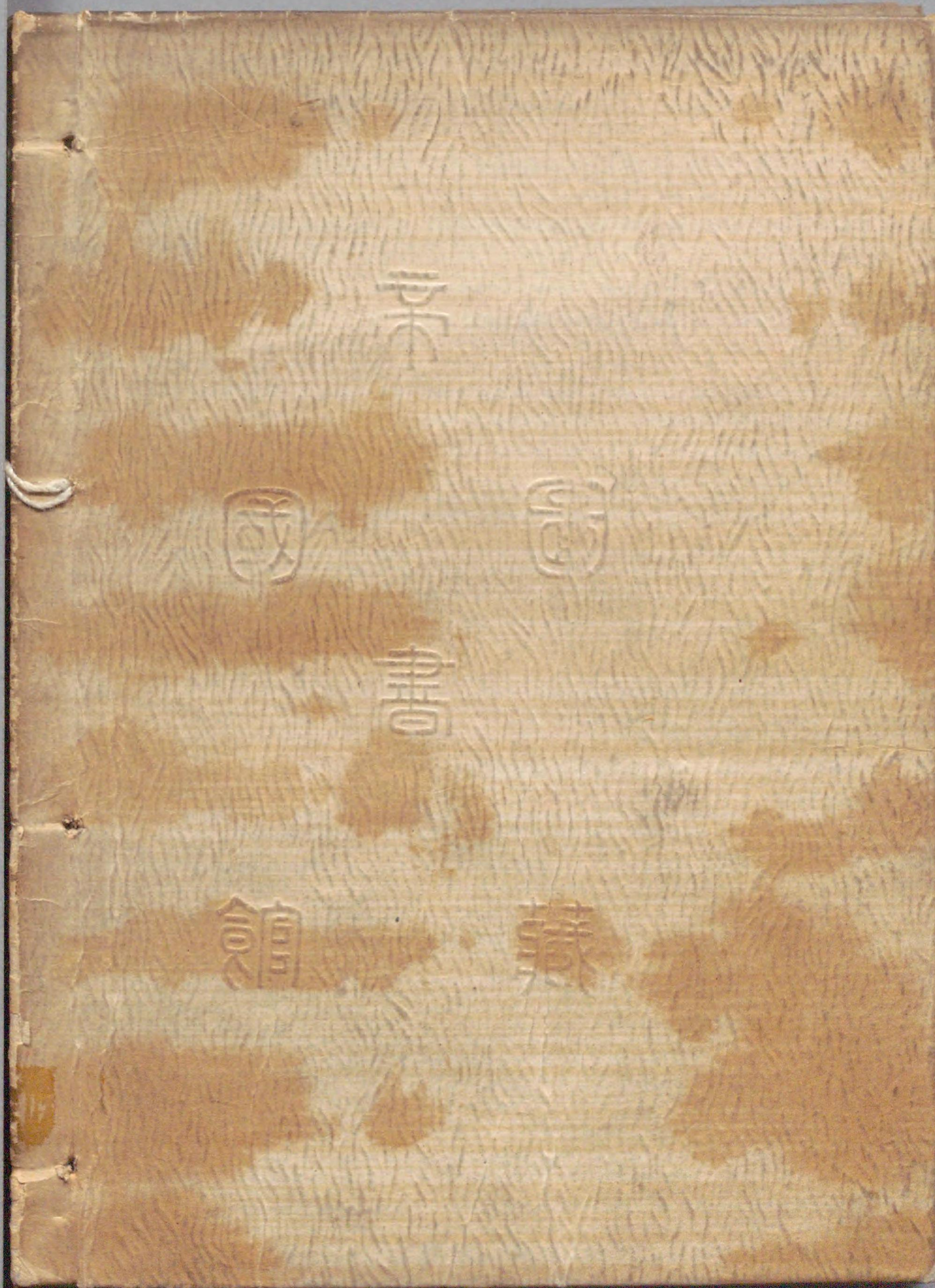
207
66

Handwritten calligraphy in black ink, likely a signature or title, written vertically on the right page of the book.





国立国会図書館 万金談 : 2巻 207-66



ガラス使用

